

平成 27 年 10 月 10 日

公益社団法人愛知県理学療法士会 代表理事 殿

以下の通り、学会・研修会・講習会等の情報掲載を希望します。

思考が変われば、行為が変わる！ 脳卒中片麻痺患者の回復を目指すための“12の機能”

開催日：2016年1月17日（日）10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：

近代リハビリテーションの始まり以降、筋力増強運動や ADL 練習がリハビリテーションとされ、これらの繰り返しにより動きの改善を図ってきた事実がある。しかし、脳研究の進歩により Black Box とされてきた脳の機能が明らかになるにつれ、ヒトは『学習』を通して動作や行為を改善・習得しているという事実を知ることになった。すなわち、脳の中の変化が運動や行為に反映されている。

あなたは“ある視点”に立つセラピストである。病気や障害を持つ患者さんであれば、“回復（改善）”させる可能性がある。教育段階の子供たち（生徒や学生）であれば“発達”を促すことが可能となる。あなたや患者さんの脳は“できる”“できない”という『結果』の判断だけをしているのではない。“どのようにすれば”できるのか、あるいはできないのかという『プロセス』に大きく関わっているはずだ。

今回のセミナーでは、『学習』をさせる教育者の視点に立ってセミナーを進める。脳が行うプロセスの変化が結果としての運動（行為）の変化につながることを理解するために、脳卒中患者のリハビリテーションに大切な『12の機能』について学んでいく。

講 師：池田 耕治 先生

（熊本総合医療リハビリテーション学院 教育部 理学療法学科 主任講師・理学療法士）

会 場：栄ガスビル 5階 ホール

受講費：12,500円（税込）

定 員：100名

セミナーのお申込は[合同会社 gene ホームページ](#)よりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：合同会社 gene（愛知県士会後援依頼申請中）